

# 年間取組検証シート

種別	施策改革
----	------

No	改革名称
24	使用料、利用料等の見直し

部	課
総務部	財政課

現状・課題		
手数料については一部を手数料条例を改正し見直したが、使用料、利用料の見直しには至っていない。		
改革内容		
維持管理等にかかる経費を意識して手数料・使用料の見直しを行い、減免措置廃止について検討する。(福津市公民館条例施行規則第5条、福津市文化会館条例施行規則第6条、福津市体育施設条例施行規則第6条、等)		
基準値	目標	効果
	使用料・手数料の見直し及び減免措置廃止	収入の増加

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	県内自治体の料金調査	関係部署と協議	実施	⇒	⇒
年次実績	他自治体の調査、比較	関係部署と協議	政策調整会議にて検討	基本方針の内容精査	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
他自治体の状況調査、減免規程等の検討。	住民負担の公平性確保の観点と受益者負担の原則にたち、適正な額の把握と減免措置の在り方についても検討する。
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
関係部署より選出したメンバーにて構成した検討会議を立ち上げ、計6回の会議を開催し、基本方針の内容を検討した。	実施に向けた庁内手続きの実施(政策調整会議、庁議、広報、パブコメ、議会上程)
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
政策調整会議にて2回に亘り検討したものの、さらに内容の精査が必要とのことで、保留となった。	主に施設の原価計算方法と減免の対象範囲を確定し、庁内手続き(政策調整会議、庁議)を完結させる。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
消費税増税時に合わせて基本方針を決定する予定であったが、H27.10月からの消費税再増税が1年半先送りとなったため、基本方針の再度の内容精査を行った。	再々延期となったH31.10月の消費税再増税に合わせて、早期に庁内手続きを完結させ周知期間を十分確保する。
5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針	